

□□ _____ □□

3.お知らせ ... 日本自費出版文化賞の応募件数3月27日現在517点
応募待っています

□□ _____ □□

第26回日本自費出版文化賞の応募数は3月27日現在で517点(昨年3/29現在553点)
(いずれも入金済み点数)となっています。何とか昨年(721点)以上の応募数に
したいと思っています。

会員の皆さまの積極的な応募をお願いします。なお、4月10日(月)まで受け付けます。

□□ _____ □□

4. お知らせ ジャグラー文化典高知大会が6月10日(土)に開催
(パンフレット添付)

□□ _____ □□

皆さんこんにちは。
理事のリーブル出版の坂本です。

日本自費出版ネットワークの母体でもある「日本グラフィックサービス工業会
(通称:ジャグラー)」のジャグラー文化典高知大会が6月10日(土)に開催されます。
私が実行委員長を務め、今は準備に追われているところです。

3年前にも直前まで準備を進めましたがコロナで幻に終わり、今年こそはとりベンジに
燃えております。
例年以上にオプションも散りばめ、会員さんや業界関係者の皆さんの士気を高めるべく
熱い大会にしたいと思っています。

会員の皆さまはもちろん、会員外の方も参加できる無料の企画もあります(勉強会・座談会など)。

(お問い合わせはリーブル出版の坂本まで。TEL:088-837-1250 メール:sakmaoto@livre.jp)

ジャグラーとの交流・連携も日本自費出版ネットワークにとって不可欠だと思いますので、
振るってご参加いただきますようお願い申し上げます。

□□ _____ □□

☆ 知つとこ旭川 その 11

□□ _____ □□

皆さん交通や宿舎の予約は済みましたか。HOKKAIDO LOVE! 割使ってますか。
車を利用される方、北海道の県道は道道(どうどう)です。県庁はありません。道庁です。
きず絆ほしかったらサビオくださいと言ってください。
マックスやステプラ貸してと言っても通じません。ホッチキス貸してと。

製本所でも針金綴じをホッチ止めて言ってます。中綴じは中ホッチ！

作家の村松友視(示偏)がこんなことを書いていました。
「久しぶりに北海道をおとずれ、なつかしい『いやいやいや』の味を満喫した。
...『いやいやいや』はその宴の始まりに交わされる、実に多様な意味合いを含む挨拶なのだ。
宴にあらわれるメンバーが、座敷へ顔を出すやいなや一同を見渡し、『いやいやいや』と
言いながらぐるりと歩いて席に着く。それを迎える一座の皆々もまた、『いやいやいや』と
言いながら迎える。...ありとあらゆる意味合いを修練する『いやいやいや』の満開がたまらない。」

これを読むまで気づきませんでした。その通りなんです。嫌嫌ではありません。
最初に無声の「あ」をつけると感じが出ます。「(あ)いやいやいや」。しばらくだな、元気そうだな、
おまえ太ったな、儲かってるな、遅れてすまんなど、どの意味でも使われて、返事も「(あ)いやいやいや」
と一同返しています。

ところで、少子化の時代、人口密度の低い北海道は色んな変化が起きています。旭川の隣町、
比布(びっぷ)町では比布中央学校で9年生の卒業式が開催されました。「義務教育学校」といって、
小学校と中学校が一緒なのです。以前からあった「小中学校」とは違って、義務教育学校は先生も小中一緒
です。
生徒数が少ないから義務教育を一貫してやろう、やるなら特徴を生かそうと言うことでしょう。
また、進学や特色のある教育をする私学や公立の中高一貫の「中等教育学校」も北海道の都市部にありま
すが、
過疎地域では違った意味で中高連携しているところが増えていきます。町の高校には中学からそのまま入れるら
しいです。
町の高校がなくなるというのは大きな事件なのです。入学生確保のため、高校に行かなかったおじさんを地元高
校に
入学させて人数を確保して、閉校をまぬがれたという涙ぐましい話も伝え聞きます。

さて、旭川もようやく雪解けが進んで、爽やかな空気がみなさんをお待ちしております。
村上春樹が旭川は「作りそこねた落とし穴みたいのところ」と書いています。来旭されて、どんな落とし穴なのか
とくどくどご覧ください。皆さんならどうやって表現するでしょうか。

くどくど書いてきましたが、村松は岩手では「どもどもども」秋田では「まずまずまず」青森では「んだんだんだ」
と挨拶すると書いていますが、どうでしょうか。

皆さん、旭川で「(あ)いやいやいや」とお会いしましょう

株式会社あいわプリント
渡辺 辰美

★あとがき

楽しく読ませていただいた「知つとこ旭川」も来月で最終回、そして
いよいよこの目で旭川を確かめる時も近づいてきました。

さらに再来月はジャグラー文化典が高知で行われます。
こちら面白そうな内容で「高知」という土地も含め参加したいと思いました。

そしてサンライズ出版矢島さまからは、過去受賞作品などの全国図書館等巡回
の試験的の第1号となる展示報告がありました。新たな取り組みへの挑戦は

